

any

ars nova yamaguchi

「エニ」

autumn 2012
Oct.—Dec.

82



特集 劇団わらび座

ミュージカル「おもひでぽろぽろ」

おもひでを
連れて
旅に出る

特集

03 “おもひで”を
連れて旅に出る

劇団わらび座

ミュージカル「おもひでぼろぼろ」

ピックアップイベント

08 芸術の秋を散策しよう!

山口情報芸術センター

ゴブ・スクワッド & CAMPO

「Before Your Very Eyes」

子どもたちが演じる「老い」とは?

渋谷慶一郎 + 岡田利規

新作オペラ公演「THE END」

初音ミクによる先鋭的なオペラが誕生

中原中也記念館

企画展II「中也の父・謙助」

父・謙助が中也に与えた影響とは?

山口市民会館

Doris & Orega Collection Vol.6

「地球の王様」

西村雅彦率いる新作舞台、2年ぶりに山口に!

12 any 通信

◎アーティストボイス 宮嶋康彦 (写真家)

◎お先に試写しました 「愛の残像」

◎いらっしやませ 居酒屋ポパイ

◎GOOD GOODS 中原中也記念館オリジナルグッズ「ブックマーカー」

◎My Favorite 正分あゆみ (山口情報芸術センター 施設管理)

14 イベントカレンダー 10~12月

INFORMATION



連れて旅に出る

おもひでを

特集 劇団わらび座

ミュージカル「おもひでぼろぼろ」

インタビュー 碓井涼子 + 三重野葵
Usui Ryoko
MIENO Aoi

幅広い世代に支持を受け、また世界中に知られているスタジオジブリ作品。

そのなかにあってほかの作品のような派手さは決していないが、コアなファンを多くもつ「おもひでぼろぼろ」。

様々なところからジブリ作品を舞台にしたいという話はあるけれども、

すべて断ってきたスタジオジブリが唯一OKを出したのが、東北の劇団わらび座だった。

それはなぜか? 今回、any編集部は、その理由を探るべく、劇団わらび座の本拠地・秋田県のわらび劇場に向いた。

秋田の深い自然に囲まれ、新鮮な空気に包まれるこの場所で、

「おもひでぼろぼろ」の主演を演じるお二人にお話を伺いました。

ミュージカル おもひで ぼろぼろ



まずは自己紹介からお願いします。

碓井 私はわらび座に入座し、役者になって10年になります。出身は富山県です。今回は、主役の「タエ子」を演じます。
三重野 僕はわらび座で生まれ育った「わらびっこ」です(両親がわらび座に所属)。役者になって9年。「トシオ」という山形県の農業青年の役をしています。

お二人はどんなことがきっかけで役者を目指されたんですか？

三重野 父がこのわらび劇場で舞台監督をやっているのと、母も3年くらい前までわらび座で女優をやっていた。とくに母の舞台上に立っている姿をみて、憧れてわらび座に入りました。

碓井 私は小学生の時、地元の富山県上市町でわらび座の公演を観て。両親が実行委員会を組んで毎年のようにわらび座を呼んでいたの、わらび座の作品を観て育ちました。

三重野 実際に今回の「おもひでぼろぼろ」も、(碓井さんの地元の)上市町でも上演するんだよね。

碓井 そうなんです。私が子どもの時にわらび座を観た同じ会場で！

終戦後すぐの焼野原の 東京で始まった劇団。

“わらび座”はどんな劇団なのか、改めてご紹介ください。

三重野 今年61周年を迎える劇団で、もともとは東京を拠点に3人で始めています。初めは「うみつばめ」という名前でした。時代は戦後まだまもない頃ですね。

碓井 東京の焼野原のなかで。

三重野 終戦直後で沈んでいるみんなを、アコーディオンや笛など少ない楽器を使って、歌と音楽と踊りで元気にさせようというところから始まったんですね。それから全国を転々として、最終的にこの秋田の地に。ここ神代^{カムキヤ}という地域は、民謡の宝庫だと言われているところで、そんな場所に根をおろし、最初は民謡や民族芸能を中心にやっていました。そのうちにだんだんと劇団の人数も増えていき、15・6年くらい前からミュージカルを手がけ始めるようになりました。少しずつですけど、そのなかにも民族芸能の太鼓や踊りも織り交ぜたオリジナルの作品を作ってきました。

ミュージカル「おもひでぼろぼろ」はどのような経緯で誕生したのでしょうか？

三重野 スタジオジブリ作品はどれも素晴らしいので、ミュージカルにしたいという思いは随分前からあり、これまでも色々な作品のオファーをしてきたのですが、やはりなかなかOKは出ず。でもアニメ「おもひでぼろぼろ」の監督をされた高畑監督は、わらび座に来られたことがあったし、昔わらび座を公演するための実行委員もされていたこともあって。そういったちょっとしたつながりから。あと、わらび座だったら「おもひでぼろぼろ」をミュージカルにしても、魅力的に作ってくれるんじゃないか、と、思っていただけなんだろうね。

碓井 会って話をして5分で承諾してくださったんだよね！

三重野 そうなんです。「おもひでぼろぼ

ろ」をミュージカルに、というお話を持っていったとき、高畑監督がおっしゃったのは、本当は映画の中で(僕のやる役でもある)「トシオ」が地元の民謡を歌ったり、民族芸能を踊ったりする場面を作りたい。でも踊りをアニメにするのはものすごく大変なことで。だから、それはトシオがタエ子を車に乗せてドライブするときに西洋の民謡を流すという場面にチェンジしたんだと。なので、今回ミュージカルを作るにあたって、作品のなかに民族芸能を取り入れることを高畑監督はものすごく喜んでくださって。実際に今年の東京公演も観に来ていただいています。

碓井 このわらび座劇場もだよ。開演前にトークもしていただいたんです。

三重野 わらび座は伝統芸能をずっとやってきたけど、西洋のもののなかにそれを入れ込むとどうしても無理が生じる。ジブリ作品のなかでも、やはり日本を舞台にした「おもひでぼろぼろ」はわらび座的にも一番合っていると思います。

それぞれの役を演じるうえで心がけていらっしゃることはありますか？

碓井 演出家の栗山民也さんには、前回「火の鳥」という作品も演出してもらっていますが、そのときはドラマチックで劇的な作品だったので、心の底から叫んだり、振り幅の大きい役どころを求められていたけれども、今回はまず「劇的にやらないこと」、そして「繊細で緻密なスケッチを描いていくように」と言われました。「火の鳥」は油絵を激しくキャンパスに叩いて描いていく感覚で、「おもひでぼろぼろ」は、大きなスケッチブックに水彩画を丁寧に描いていくというイメージ



◎あらすじ 主人公は都会で生活する27歳のOL・タエ子。ある日、彼女の前に小学5年生の自分が現れる。タエ子は休暇を取り、小学5年生の自分を連れだって、姉の夫の実家がある山形を目指す。山形の農家で触れ合う自然の営みと温かい人々との出会い、都会にはない魅力を発見していくタエ子。小学5年生のワタシが教えてくれたこととは？時空を超える“おもひで”の旅が、タエ子を変えていく。

ジなんだと。それはみんな意識して演じています。

自然体であることを意識しつつ、慣れにならないよう「心のスペクタクル」を常にもつこと。

なかなか聞くだけでは難しそうに感じますが…。

碓井 みんな自分の中にあるものをつい出してしまうもので、劇的なほうがやりがいもありますが、今回は日常のどこにでもいる人たちにスポットがあたっているの。トシオさんも、タエ子も、タエ子が山形で出会う「ぼっちゃん」も、タエ子の家族もそう。そういう人たちがわーって叫んだり、泣いたりすることよりも、観ているお客さんが「ああ、あれは私だ」「あれは俺だ」と思えるような等身大というか、自然体でいる、ということをすごく言われました。あと、意識しないといけないのは磨滅しちゃわないこと。

わらび座だったら「おもひでぼろぼろ」をミュージカルにしても、魅力的に作ってくれるんじゃないか、と思っただけだったんでしょ？

わかる！
キーワード

【わらび劇場】 1974年に秋田県田沢湖町(現・仙北市)に設立。わらび座のオリジナル作品を常時上演。劇場のまわりには、温泉施設やホテル、レストラン、農園や地ビールの製造所があり、地元の人や全国各地からの観光客、修学旅行生等、年間20万人以上が訪れる。



劇団「わらび座」の歴史

- 1951年 東京で誕生。
- 1953年 秋田県田沢湖町(現・仙北市)に定着。以降全国各地の民謡・民族芸能を取材調査。舞台化し、全国で公演を行う。
- 1974年 全国800万人の市民支援により「わらび劇場」完成。
- 1975年 宿泊施設(温泉ゆほぼ)オープン。
- 1995年 わらび劇場でオリジナルミュージカル常設公演スタート。第1作「男鹿の於仁丸」を上演。
- 1996年 たざわこ芸術村がスタート。
- 1997年 秋田県初の地ビール「田沢湖ビール」を立ち上げる。NHK総合テレビ「劇場への招待」で「男鹿の於仁丸」が紹介される。
- 2001年 東京芸術劇場ミュージカル月間選定公演にて「菜の花の沖」が優秀賞受賞。
- 2006年 愛媛県に「坊っちゃん劇場」をオープン。
- 2011年 ワールド・ピア・アワード2011にてエール部門アルトカテゴリーにてたざわこビールの「アルト」が世界一認定。
- 2012年 月刊ミュージカル誌「2011年ミュージカルベストテン」で「おもひでぼろぼろ」が第11位入賞。

舞台を観て
故郷の景色を思ったり、
家族との懐かしい
思い出などを一緒に
感じていただきたいですね。

— 確井

三重野 慣れてしまうというか、今回の作品は劇的ではない分、すべてがフラットで日常と変わらなくなってくるので、「心のスペクタクルは絶対になければだめ」だと。感情がうわーって動いているときも、実際に生活している人は、そんなに感情を表に出さないですよ。でも、「心のスペクタクル」は常にあるってほしいというのは、栗山さんからよく言われています。そのことを意識しなければいけないという闘いは常にありますね。

確井 ここはすごく環境に恵まれています。稽古場はいつも開いていて、自然も豊かだし、里山が目の前に広がっていて色々な自然の音も聞こえてくる。そういうのに慣れてしまわず、逆にそういうところからいっぱいヒントをもらうようにと、作曲家の甲斐正人さんにも言われています。磨滅せず新鮮に受け取ってそれを舞台に生かしていく、そのことをもっと大事にするようにと。

舞台を観られる方にはどんなことを感じ取ってほしいですか？

確井 この作品は山形が舞台ですが、私の個人の考えでは、日本列島はどこに行ってもいい意味で同じ風景が広がっているところが多い。里山もそうですし、田んぼだったり…、どこに行ってもどこか懐かしさを感じてしまうんですね。なので、ぜひ山口の方にも舞台を観て故郷の景色を思っていたり、家族との

懐かしい思い出などを改めて一緒に感じていただけたらと思います。

三重野 東京で生まれ育ったタエ子が田舎に来て、田んぼが広がっている様子に「田んぼだ！ 田んぼだ！」と、新鮮に驚いている姿をみて、トシオは、改めて自分の故郷や里山はいまできたものではなく、自分のおじいちゃんのもっと前から少しずつ今の形に作られ、壊れては直し、人間が自然と共存するために闘いながら作って来たものなんだ、と気づく場面があるんです。この作品のストーリーを観ながら、いま自分がここにいることが当たり前じゃないんだということを再認識するきっかけになればいいなと思っています。

アニメ「おもひでぼろぼろ」は子どもの頃はまったくわからなかったけど、改めて観たときに号泣しちゃったんです。

ちなみに、お二人はアニメの「おもひでぼろぼろ」は実際にご覧になったことが？

確井 1991年公開だからちょうど10歳の頃に。

三重野 僕は映画館には行っていませんが、すぐに地上波で放送されたので、それを観た覚えがあります。子どもの頃はまったくわからなかった(笑)。

確井 トシオって冷たい人だなと思ったくらいかな。この作品をやるのが決まった時にDVDを借りて改めて観たんです。そうしたら号泣しちゃって…(笑)。

三重野 (子どもの時の印象と)全然違うよね。

確井 この年齢になると、トシオのあの淡々としたそっけない言い方や態度も、すごく素敵だなと思ったし、タエ子が自分の思い出を吐露していくところも、その話をトシオが聞くときの態度や、タエ子が最後にバスを降りて戻ってくる場所もすごく泣けて…。

12月の舞台を観る前に映画を観ておいた方がいいですか？

確井 平成生まれの人や年配の方で一度もジブリを観たことがないという人もいでしょうしね。ぜひ映画「おもひでぼろぼろ」を観て、舞台と比べてくださっても結構ですし、「ああ、あの場面だな」とか「ここは違うな」という部分も含めて「あ、こうなるか!」というところを楽しんでいただくのもいいかなと思います。

三重野 舞台を観て、「もう一回アニメを観たくなりました」と言ってくださる方もいらっしゃるしね。

確井 「映画を裏切らない舞台でした」という声もいただいて、ほっとしたこともあります。山口のみなさんはどんな感想をもたられるか、期待して当日のご来場をお待ちしています。

いま自分が
ここに居ることが
当たり前じゃないんだ、
ということをも
再認識する
きっかけになればいいな。

— 三重野



劇団わらび座 ミュージカル 「おもひでぼろぼろ」

2012年12月5日(水)
18:30開演 (30分前開場)
会場: 山口市民会館 大ホール
[料金] 全席指定 ※4歳以上有料
前売 一般 3,500円
any会員 3,000円(1会員4枚まで)
当日 4,000円

PRESENT

ミュージカル「おもひでぼろぼろ」の公演チケットや関連グッズをプレゼントします。

[申込方法] ご希望のプレゼント番号、住所・氏名・年齢・電話番号・e-mail等の連絡先、今号の「any」の感想をご記入の上、10月31日(水)までにハガキ(当日消印有効)・FAX・e-mailでご応募ください。

A ミュージカル「おもひでぼろぼろ」公演チケット(ペア5組)

B ミュージカル「おもひでぼろぼろ」オリジナルマグカップ(1名)

C ミュージカル「おもひでぼろぼろ」オリジナルボールペン & ノート(1名)

[あて先] 〒753-0075 山口市中園町7-7 (公財)山口市文化振興財団
「any vol.82 特集プレゼント」係
FAX:083-901-2216 e-mail:any@yfcpr.or.jp
※当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。



◎中原中也と関係が深いダダイズムについて、わかりやすく解説されていた。(50代男性 「高橋新吉—ダダイズムと関東大震災」より)
◎現代音楽は眠くなるほど心地よい作品だと思います。寝ました!(30代女性 「2050年を想像する音楽」より)
◎中原中也さんの人間が見えた気がしておもしろかったです。(20代男性 「中原中也の手紙—安原喜弘との交友」より)
◎パフォーマーも演奏者も、その他見えない所でも照明の方など、即興でお題に対応…すごいです。(50代女性 高橋格「いかに考えないか?」より)



◎歌声が凄く綺麗なので、もっとアカペラかおとなしい歌声が映える曲をたくさん歌ってほしい。(30代女性 「平原綾香コンサートツアー—2012」より)
◎原発や放射能について、様々な立場の人の考えに触れることができた気がし、大変興味深く拝見しました。(20代女性 高橋格「ジャパン—シンドローム—山口編」より)
◎バラバラの話のようにつながっている。とても不思議で面白い内容でした。(30代女性 バンダラコンチャ「HUG」より)
◎高橋新吉、村山知義、くわしくは知らなかったが、図版等と共に見ることができ、当時のエネルギーを感じることができた。(50代男性 「高橋新吉—ダダイズムと関東大震災」より)

芸術の秋を 散策しよう!

THE END



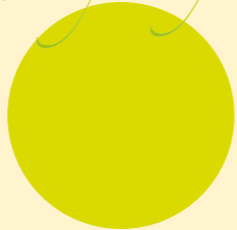
Doris & Orega



Chuya & Kensuke



Before Your Very Eyes



文化・芸術を楽しむのにぴったりなこの季節。

山口情報芸術センターでは、子どもたちが出演する演劇や、3Dアニメーションによるオペラ、

山口市民会館では、テレビでもおなじみの豪華俳優陣が登場する演劇を、

中原中也記念館では、中原中也の詩作に影響を及ぼした父親とその関係を取り上げた企画展をご用意しました。

さあ、たくさんの刺激・感動を体験しに3館を散策あれ!

山口情報芸術センター (YCAM)

http://www.ycam.jp/

ゴブ・スクワッド & CAMPO 「Before Your Very Eyes」

2012年11月2日(金) 19:30開演 / 3日(土) 14:00開演
会場:スタジオA

子どもたちが演じる「老い」とは?



イギリスとドイツを拠点に活動を行う「ゴブ・スクワッド」。昨年初演された「Before Your Very Eyes」は、ゴブ・スクワッドが約2年にわたり出演者の子もたちと向き合い、彼らから実際のエピソードや言葉を引き出しながら制作した作品で、描かれるテーマは「成長」と「老い」。舞台上に置かれたマジックミラーで囲われたセットの中に登場する7人の子もたち

ち。「成長しなさい」という機械的な声のアナウンスが部屋の中に流れ、その指示に従い、子どもたちは「思春期」「青年期」「高年期」を演じていきます。カンパニーの得意とする映像とライブのパフォーマンスの組み合わせによって、子どもたちの中にも潜む「老い」のしるしを巧妙に、またポップなセンスで描き出した話題作。あなたはこの作品を観て何を感じますか?

わたしはココに注目する!

75分という上演時間の中、衣裳とメイクを替えることで、子どもたちは急速に歳をとっていく様子が描かれます。最も「老い」とは遠いときなされる子どもたちが自ら考える「成長」、そして「死」とは?

チケット情報

発売中
料金 全席自由 前売 一般 2,500円 any会員・特別割引 2,000円 25歳以下 1,800円
当日 3,000円

渋谷慶一郎 + 岡田利規 新作オペラ公演「THE END」

2012年12月1日(土) 19:00開演 / 2日(日) 15:00開演
会場:スタジオA

初音ミクによる先鋭的オペラが誕生

音楽家・アーティストの渋谷慶一郎と、チェルフィッチュ主宰・演出家の岡田利規が、YCAMでの滞在制作を経て発表する新作オペラ公演。このオペラは、歌手やオーケストラは一切登場せず、代わりにボーカロイドによるアリアやレチタティーボ、キャラクターの映像が中心となります。その映像やキャラクターデザインを担当するのは、amazarashiのミュージックビデオなど、独自の映像世界で注目を集めるYKBX a.k.a Masaki Yokobe。舞台美術には、アーティストとのコラボレーションも行う建築家の重松象平。劇場を包み込むダイナミックなサウンドプログラムとボーカロイド音声プログラムに、サウンドアートの最前線を担うevala。ボーカロイド・プログラミングのサポートとして、ニコニコ動画界

隈で大人気のコンポーザー、ピノキオPといった、世界的に注目される気鋭のアーティストが集結。いまだかつて観たことのないオペラが山口で誕生します。

わたしはココに注目する!

「THE END」関連ワークショップ
アーティストが、制作中の作品の発想などをプレゼンテーションし、さらに参加者とディスカッションを行います。

2012年11月24日(土) 15:00~16:30

会場:ホワイエ

[料金]無料 [講師]渋谷慶一郎、岡田利規
※申込方法等詳しくはお問い合わせください。

チケット情報

any会員先行予約 9月29日(土)~
一般発売 10月6日(土)~
料金 全席指定 前売 一般 3,000円 any会員・特別割引 2,500円 25歳以下 2,300円
当日 3,500円

■特に記載のない場合、any会員割引は1会員2枚まで。
■いずれの公演も当日券は各種割引の対象外となります。 ■特に記載のない場合、開場は開演の30分前です。
■特に記載のない場合、未就学児入場不可。託児サービスについては、お問い合わせください。

mini PICK UP!

映画を2回観る会

2012年10月20日(土)・21日(日)、
11月17日(土)・18日(日)、
12月15日(土)・16日(日)

会場:山口情報芸術センター
スタジオC



参考写真:2011年開催の様子

いつもとは違う映画鑑賞体験してみませんか?まずは映画を観ます。そのあと映画についてみんなで語り、また同じ映画を鑑賞する…。こんなふうに映画を2回観ることで、1度鑑賞しただけでは分からない映画の奥深さや、作品について語る楽しみを発見していくことができます。昨年も行われ、参加者から大好評のこの鑑賞会。今シリーズは、もっと深く作品が楽しめるよう、各上映作品にあわせて専門家を講師に迎えて行います。

[料金] 無料(要申込)

[対象] 小学4年生以上(3年生以下は応相談)

*開催日時や詳細はお問い合わせください。

イベントレポート

YCAM 10周年記念祭 プレイベント



来年10周年を迎える山口情報芸術センター。そのアーティストティックディレクターに就任した音楽家・坂本龍一を中心に、様々な音楽家を迎えたコンサートが去る8月1日に行われました。クロード・ドビュッシーの前奏曲集第1巻、第2巻から6曲を、ジョン・ケージ作曲の「Ryoanji」「TWO6」の2曲を演奏。このコンサートの様子は、Ustreamによるライブ中継で全世界に配信。総視聴者数が約2万人を超え、多くの関心を集めました。次回12月のコンサートもご期待!!

2012年12月21日(金) 20:00開演

[チケット情報]

any会員先行予約 10月6日(土)~

一般発売 10月20日(土)~

[料金] 全席指定 ※3歳以上有料

前売 一般 8,400円

学生シート券 3,000円

中原中也記念館

http://www.chuyakan.jp/

企画展Ⅱ

「中也の父・謙助」

2012年11月1日(木)～2013年3月24日(日)

父・謙助が中也に与えた影響とは？

中也の父・中原謙助は、1876年(明治9年)に山口県厚狭郡厚東(現・宇部市厚東)の農家に生まれ、13歳にして上京。苦学ののち当時最年少の20歳で医師免許を取得し、軍医となります。のちに中原家の婿養子として中原医院を継ぎ、山口・湯田では名医として評判でした。また、短歌や小説を愛好していた文化人でもありました。軍医学校時代の校長であった森鷗外を尊敬し、手紙のやりとりなどもあったようです。しかし、中也が文学に向かうことに反対し、息子の文学的業績を見届けぬまま、1928年(昭和3年)に51歳で亡くなります。そんな父親を中也はどのように思っていたのか。謙助の波乱に満ちた生涯と、中也の作品に見られる父親像を紹介しします。



中也2歳、父・謙助と

わたしはココに注目する!

今年は森鷗外生誕150周年。中也もまた鷗外の詩に影響を受け「月夜の浜辺」を作ったといわれています。謙助・中也親子を二代にわたって魅了した鷗外の魅力とは? こちらもぜひご注目を。

入館料 一般 310円(262円) / 大学生 210円(157円) / 小中高校生 150円(105円)
※70才以上は無料 ※()内は20人以上団体料金 ※あわせて常設テーマ展示もご覧いただけます。

検定 中也

これであなたも中也通!



中也が入院した「鎌倉養生院」

Q 今年の10月22日は、中也の75回目の命日。中也が亡くなったのは鎌倉の病院でした。弟・思郎が書き残した中也臨終の様子によると、中也は、たばこを吸うように母・フクの指を2本の指ではさみ、「おかあさん」と呼び、それからある言葉を言って、まもなく亡くなったそうです。その言葉とは?

- 「僕は本当は孝行者だったんですよ」
- 「ずっと心配ばかりかけてごめんね」
- 「たばこ、吸いたい……」

答えは14ページ

山口市民会館

http://www.c-able.ne.jp/~shiminkk/

Doris & Orega Collection Vol.6

「地球の王様」

2012年11月30日(金) 19:00開演

会場:大ホール

西村雅彦率いる新作舞台、2年ぶりに山口に!

西村雅彦が企画製作するドリス&オレガ舞台公演シリーズの最新作が、今秋上演されます。西村雅彦、高橋ひとみ、永井大ら豪華俳優陣が出演。素晴らしいキャストとスタッフが集結した本作に早くも注目が集まる!!

山口でドリス&オレガコレクション作品を上演したのは、2008年に「コースター」(出演:西村雅彦、金子貴俊、根岸徹、ほか)、2010年に「ナンシー」(出演:西村雅彦、飯島直子、デビット伊東、ほか)の2作品。いずれも終演後にスタンディングオベーションを巻き起こし、多くの観客の感動と話題を集めました。そんなドリス&オレガが、2年ぶりに新作を引っ提げて再び山口にやってきます。

これまでの作品も好評を博してきた金子茂樹が人類更生の壮大なテーマに脚本を手掛けた新作舞台。演出は、テレビ「振り返れば奴がいる」「やまとなでこ」「熟年離婚」などのヒットドラマや、映画「ホワイトアウト」「沈まぬ太陽」を監督し、日本アカデミー賞優秀監督賞を受賞した、いまや日本を代表する映画監督・若松節朗が手掛けます。果たしてどんな物語と展開が待っているのか!? 興奮と感動が、きっとそこにはあります。

わたしはココに注目する!

演出を手掛ける若松節朗は今回が舞台初挑戦。一筋縄ではいかない人々が織りなす究極の人間模様を描いた金子茂樹の世界観を、若松がどのように具現化するのか、ご注目ください。

西村雅彦さんからのメッセージ

山口の皆さんご無沙汰しております。お元気ですか? 2007年「コースター」、2010年「ナンシー」と皆様から頂いた大きな拍手は忘れることが出来ません。そして、今年も山口にお邪魔致します。地球に人類が7人になったら…。人間とは? 生きるとは? そんな壮大なテーマをドリス&オレガの公演らしくコメディでお届けします。脚本は「コースター」「ナンシー」に続き金子茂樹さん。演出は映画・テレビで大活躍の若松節朗さん。金子さんの紡ぎ出す生き生きとした台詞を、若松さんがどんな色に染めてくださるのか今からとても楽しみです。そして、素敵な俳優の方々が集まってくれました。同じ舞台にたつことを想像するだけで今からとてもワクワクします。「明日はちょっと頑張ってみよう」と、少しでも感じて頂けるようキャスト・スタッフ共々渾身の舞台をお届けします。ぜひ劇場にいらしてください。お会いできる日を楽しみにしております。

チケット情報 発売中

料金	全席指定	前売	S席	一般
			5,000円	
			A席	一般 3,500円 / 25歳以下 2,000円
			当日	S席 5,500円 / A席 4,000円

【作】金子茂樹 【演出】若松節朗

【出演】西村雅彦、大塚千弘、岡田義徳、浅利陽介、片桐仁、高橋ひとみ、永井大

- 特に記載のない場合、any会員割引は1会員2枚まで。
- いずれの公演も当日券は各種割引の対象外となります。 ■特に記載のない場合、開場は開演の30分前です。
- 特に記載のない場合、未就学児入場不可。託児サービスについては、お問い合わせください。

mini PICK UP!



「おもひでぼろぼろ」関連企画プレトーク

2012年10月31日(水) 19:00～
会場:山口情報芸術センター
スタジオA ロビー

特集でご紹介したミュージカル「おもひでぼろぼろ」(12/5、山口市民会館)の関連企画として、実際に出演される俳優さんを迎えてトークを行います。主役のタエ子を演じる碓井涼子さん、トシオ役の三重野葵さんに、劇団のごと、「おもひでぼろぼろ」の見どころなど、色んなお話を聞いてみましょう! 作品にまつわるエピソードだけでなく、「どうして役者になろうと思ったの?」「役者って面白いの?」なんて質問にも答えてくれるかも。楽しいトークで「おもひでぼろぼろ」への期待が膨らむだけでなく、普段聞くことのできない「俳優」という職業にも触れるチャンス!

【料金】無料(要申込)

【定員】小学生以上50名

※申込方法など詳細はお問い合わせください。

バックステージへようこそ



山口市民会館は昭和46年に開館。年月の経過によって、ちょっとずつ故障が見つかり、そのたびに設備の修繕・改善がされてきました。そんな中、平成18年に行われた大規模な工事では、展示スペースが新たに増設され、利用者の方にすぐ喜ばれました。これまでは大ホール前のロビーの一部を展示スペースに使っていましたが、手狭で、あまり多くの作品を展示することができませんでした。改修後は、広々とゆったりとした空間になったため、使いやすく、これまで以上に利用者が多くなりました。書道、絵画、写真、クラフトなど、市民のみさんの表現活動の発表の場として活躍中の展示ホール。これからもどんどん活用ください。



【あらすじ】1人の宇宙飛行士が地球に戻ってきたとき、人類は7人しか生き残っていなかった。この中から人類のリーダーを選び、法律を定め、新たな社会を築いていくわけだが、果たして初代「地球の王様」に君臨するのは誰なのか? 人口7人となった地球はどのような一歩を踏み出すのか? 身勝手な欲深い人間達による人類再生の物語が幕を開ける…。



西村雅彦 NISHIMURA Masahiko

1960年、富山県生まれ。劇団文化座を経て、三谷幸喜率いる東京サンシャインボーイズに加わる。94年の劇団の活動中止後は、舞台のみならず、テレビ、映画、ラジオなどジャンルを超えて活躍。2002年以降は、ドリス&オレガとして舞台公演の企画製作を手掛け、自らも出演。これまでの上演作品「大騒動の小さな家」「初仕事収め」「ナンシー」など。

中也を味わおう

黄昏

渋った仄暗い池の面で、
寄り合つた蓮の葉が揺れる。
蓮の葉は、図太いので
こそこそとしか音をたてない。

音をたてると私の心が揺れる、
目が薄明るい地平線を逐ふ……
黒々と山がのぞきかかるばかりだ
失はれたものはかへつて来ない。

なにが悲しいつたつてこれほど悲しいことはない
草の根の匂ひが静かに鼻にくる、
畑の土が石といつしよに私を見てゐる。

——竟(こゝろ)に私は耕やさうとは思はない!
ちいつと茫然黄昏の中に立つて、
なんだか父親の映像が気になりだすと一歩二歩
歩みだすばかりです

「解説コメント」

この詩は1929(昭和4)年9月発行の雑誌「生活者」に発表され、のちに中也の第二詩集『山羊の歌』に収録されました。(こそこそとしか音をたてない)蓮の葉すれの音や(草の根の匂ひ)といった聴覚的・嗅覚的イメージがさりげなく織り込まれているところに、中也の感性の鋭さがうかがわれます。(失はれたものはかへつて来ない)という内面の深い悲しみが、辺りの風景へと染み出し、共鳴していくかのようです。(黒々と山がのぞきかかるばかりだ、畑の土が石といつしよに私を見てゐる)と、自分が「見られている」存在から「見られている」ものへの変化が起こっていくところにも、心の揺れが表わされているのではないのでしょうか。(私は耕やさうとは思はない!)といながらも(父親)の存在を気にしている姿が印象的です。

- ◎少しアーティスティックすぎたかな。(40代男性 「2050年を想像する音楽」より)
- ◎素晴らしい感動と波動をいただきました。舞台演出、歌、全てが完璧でした。(50代女性 「美輪明宏 音楽会(愛)」より)
- ◎人間らしいその感情のありのままが、中原中也というストレートな表現者によって語られ、私の心に染みしました。(40代女性 「中原中也の手紙—安原喜弘との交友」より)
- ◎2度と再演できない今日限定のスペシャル感で席を離れられませんでした。(高橋格「いかに考えないか?」より)

any通信

蓄音機で名曲を聴けば、
中也の生きた時代に
タイムスリップ!



中也が愛した音楽を蓄音機で聴く!
中也が生きた昭和初期。音楽を楽しむ方法といえば、音楽会に向くか、名曲喫茶や蓄音機のある家に集まってレコードを聴くという時代でした。友人・安原喜弘は中也と出会った頃の思い出として、自宅の蓄音機と一緒にベートーヴェンの第九を聴いたことを鮮明に記憶しています。今回のSPレコードコンサートでは、石川 秀氏(下関蓄音機倶楽部)をお招きして、中也と安原がともに耳を傾けた名曲の数々を、SPレコードと蓄音機で再現します。蓄音機から流れるあたたかな音色に耳を傾け、中也と安原の青春時代を追体験してみませんか?

SPレコードコンサート
2012年10月7日(日)
① 10:00 ~ ② 14:00 ~
会場: 中原中也記念館 展示室
[料金] 入館料のみ

夏のイベントが盛況に終わりました。
YCAMで5月から始まり8月12日をもって終了した「glitchGROUND」展。なかでもスタジオBを使った「コガル公園」は子どもたちに大人気の遊び場として、連日家族連れで大にぎわい。夏休みに入ってからは朝から入場待ちの行列ができて、職員もびっくりの事態に! 会期中5万人の方にお越しいただきました。

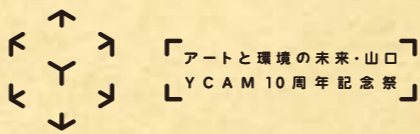
8月10~12日の3日間は、毎年恒例の野外イベント「星空中映会」を開催。残念ながら3日目は雨天で館内上映となりましたが、それでも多くの方が訪れ、3日間で900人の来場者が。今年も屋台でのドリンク販売、さらにはオリジナルうちわの配布



「コガル公園」の様子

もあり、会場は夏祭りのような楽しい雰囲気に包まれていました。来年は、今年以上の暑い夏にご期待を!

YCAM 10周年の カウントダウン始まる



11月に入ればよいよYCAM10周年のカウントダウンが始まります。来年の10周年記念事業では、どんな企画が飛び出すのか、ただいま鋭意準備中です。現在、10周年の特設サイトをオープンしています。http://10th.ycam.jp/ これからどんどん情報がアップされていきますので、チェックしてくださいね。

ARTIST VOICE

アーティスト
ボイス

高校生の頃に詩人・中原中也に出会い、その影響を色濃く受けて表現活動を始めたという写真家・宮嶋康彦さん。昨年は中原中也記念館で、「中原中也に訣別」というタイトルの写真展を開催されています。宮嶋さん、展示をされて「中也」の存在はどう変わりましたか?

「中原中也に訣別」できたのか



中原中也記念館で「中原中也に訣別」という写真展が実現できたのは、高校1年の初夏に出会った中也の導きだったに違いない。16歳の僕は中原中也を気取って生活することが快感だった。高下駄に黒マントで登校することが度々あった。将来は表現者となって暮らすのだ、と誰かれ構わず宣言した。写真部に在籍して友人を撮影しては、プリ

ントの裏に自作の詩を書きつけて作品とした。そのうちガリ版刷りの詩集を作るようになった。藁半紙使用の12ページ中綴じ。それを抱えて銀行の脇に座る。スケッチブックに「詩集1部100円」と書いて掲げて、ギターを弾き、自作の歌を歌った。良く売れたのだ。ときには酔っぱらいや日本語を解さない米兵が買ってくれた。上京するまでに14集まで制作したのだったが、どの詩を振り返っても中也の影が色濃く反映している。中也に訣別、と個展を開催したが、中也はますます血肉の深くへ食いこんでくる。なぜか、そのことを、とても誇らしく感じている。

画展 「中原中也に訣別 とののに」

2011年4月20日~8月28日
会場: 中原中也記念館



写真家・宮嶋康彦が、自身の表現活動に強く影響を受けた詩人・中原中也と改めて向き合い、「中也との訣別」をテーマにした作品展を開催。この展覧会では、白と黒の諧調がもっともきめ細やかだといわれるプラチナプリントによる写真作品約20点が新作として発表された。音のない静けさ、あふれ出る生命感など、様々な言葉や印象を想起させる作品1点1点を前に、魅せられた様子でみつめる来館者の姿が印象に残った。

宮嶋康彦 MIYAJIMA Yasuhiko

1951年、崎生まれ。現在、東京造形大学。75年、フランスのカメラマンとして活動始める。85年、ドキュメンタリー大を受賞。作に「母の気配」「自然」「水母音」「写真家の旅」「写真宣言」など。写真と詩、写真と小説、写真とノンフィクションなど、写真の文芸性を合せることで、自の表現形を出している。

お先に
試写し
しました



「愛の残像」 ©2008 - Rectangle Productions / StudioUrania

「愛の残像」

(2008年/フランス/108分/モノクロ/デジタル)
[監督] フィリップ・ガレル [出演] ルイ・ガレル、ローラ・スメット、クレマンティーヌ・ボワダツ ほか

俳優の存在についてずっと考えている。世の中には一度観たら忘れられない顔や、存在が気になって仕方ない俳優がいる。いるだけで映画として成り立つような…。そう、あれは確かに「石の微笑」(04年、監督クロード・シャブリル)だった。観た瞬間、気になって仕方ない存在、ローラ・スメットという女優。とにかく顔が気になるのだ。絶世の美女とは言い難いが、存在感が凄まじい…。おそらく、本作をご覧になった方はほぼそう思われるのではないかと自信を持ってもう一度、繰り返す。「ローラ・スメットの存在感が凄まじい」。ちなみに彼女の母は、ゴダールやリュフォアの映画に出演している女優ナタリー・バイであり、父は大物歌手・俳優のジョニー・アリティ。生まれがそうさせているのかもしれない。そして、もう1人の主演、ルイ・ガレルにしても然り。本作の監督フィリップ・ガレルの実際の息子である彼は、「ドリーマーズ」(03年、監督ベルナルド・

ベルトルッチ)で圧倒的な存在感を示した。「面持ちがいいというのは、こういうことなのか…」と確信した瞬間だった。父フィリップ・ガレル監督作品「恋人たちの失われた革命」(05年)でそれは決定的なものとなった。とにかく、立っているだけで映画になる。近年、気になる俳優は沢山いるが、この映画ほど、主演の2人に釘付けになった作品はなかった。ちなみに字数の関係で、俳優のことは書いてないが、観るべきところ、感ずることは沢山ある映画なのです。

松冨淑香 (YCAM シネマ担当)

**フィリップ・ガレル作品上映
「愛の残像」「灼熱の肌」**
2012年10月12日(金)~14日(日)
会場: 山口情報芸術センター スタジオC
[料金] 一般 1,300円
any会員・特別割引・25歳以下 800円
※各作品の上映開始時間はお問い合わせください。



「灼熱の肌」 ©2008 - Rectangle Productions / StudioUrania

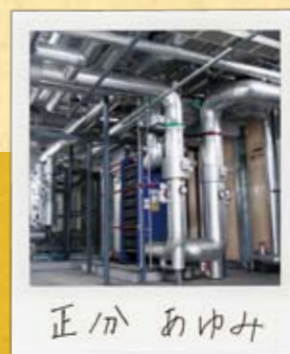
「愛の残像」+同時上映作品「灼熱の肌」 作品紹介

若き写真家フランソワは女優キャロルのアパートマンを訪れ、撮影を始める。それは、激しい恋の始まりだった…。孤高の作家、フィリップ・ガレルが「恋人たちの失われた革命」に続き、ジャン＝リュック・ゴダールやジャック・リヴェットなどの作品を多く手がけたウィリアム・ムブジャンスキ(2010年没)のモノクロームの撮影で挑んだ傑作。同じガレル監督作で、主演のルイ・ガレルとモニカ・ベルッチの濃厚な魅力が漂う「灼熱の肌」(2011年/カラー)も併映。

My Favorite

今年の夏も暑かったですね! YCAMの地下1F 熱源機械室では、空調設備が頑張ってくれて館内を冷やしてくれました。写真はそのひとつ、氷を使った冷房設備「氷蓄熱システム」です。入り組んだ配管が天井を埋め尽くす様子がとてもすてきで、ついつい眺めてしまいます。

正分あゆみ (山口情報芸術センター)



いらっしませ



タンシチュー
1,300円

濃厚かつお肉やわらかなタンシチュー

ここポバイは本格的な洋食料理の修業を積んだマスターが営む居酒屋さん。本誌2回目の登場です。今日はお店の定番メニューのひとつ「タンシチュー」をいただきます。下ごしらえで2時間じっくり煮込んだタンは、おっ、やわらかい!! そして、マスター自慢のデミグラスソースの味がしっかりしみこんで濃厚な味わい。一口食べればすぐに幸せな気分。ブロッコリー、ヤングコーン、それに時々季節の野菜が加わり、シチューには欠かせない存在、マッシュルームがごろっと入って、うーんボリューム満点。前回ご紹介した「クリームコロッケ」と並ぶ不動の人気メニューであるのも納得! ポバイに行くとき必ず食べたい一品です。全席禁煙なのでお子連れにも安心!

居酒屋ポバイ
山口市湯田温泉 6-1-25 TEL.083-923-7665
営業時間: 18:00~24:00 月曜休
※any会員の方はビール1杯無料、ソフトドリンクの方は1割引。

GOOD GOODS



中原中也記念館オリジナルグッズ
「ブックマーカー」

愛らしいブックマーカーで読書もすすむ

厚い一枚紙に4種類のデザインがほどこされたブックマーカー(しおり)。切り込みが入っており、使いたいデザインを選んで点線に沿って切り取ってご使用ください。それぞれ中原中也の詩「サーカス」「宿醉」「月夜の浜辺」「一つのメルヘン」からの一節が書かれていて、「ブランコ」「天使の羽」「ボタン」「蝶」などのモチーフもあしらわれた可愛いデザイン。折り曲げれば、モチーフが立体的に浮かび上がってきます。中也自身たくさん本を読んでいた読書家といわれていますが、そんな中也の詩をつねにそばに感じながら本を読めば、読書がすすむかも!?

価格: 300円(税込)

読み聴観
ビュンいた
ユなた!
の!

- ◎若々しく、素晴らしい声量。素敵でした。(70代以上女性 「美輪明宏 音楽会(愛)より」)
- ◎京都で見た感じより、リアリティを感じた。(高橋格「ジャパン・シンドローム-山口編」より)
- ◎反骨精神旺盛だった高校生の私が狂喜するような展示の数々。
—そうか、ダダに夢中だった頃の中也の年令と重なるのですね。(40代女性 「高橋新吉-ダイズムと関東大震災」より)

読み聴観
ビュンいた
ユなた!
の!

- ◎歌をいっぱい聴けて嬉しい気持ちです。(10代女性 「平原綾香コンサートツアー-2012」より)
- ◎笑って、しみりしてなごみました。帰ってお留守番してくれた家族をHUGします。(30代女性 バンダラコンチ「HUG」より)
- ◎夢の世界のような美しい舞台セットで「ヨイトマケの唄」「愛の讃歌」を生で聴けて良かった!(30代女性 「美輪明宏 音楽会(愛)より」)
- ◎オープニングからエンディングまでの選曲、パフォーマンスも大変良かったと思います。(50代男性 「平原綾香コンサートツアー-2012」より)

10 October

11 November

12 December

掲載内容は2012年9月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。

山口情報芸術センター (YCAM)
http://www.ycam.jp/
※年末年始のお休み12/29~1/3

アート

開催中
Guest Research Project vol.2 関連展示
開催中 28
scopic measure #14
Goh Uozumi 新作インスタレーション展「observer n」

シアター

5 7 「ファウスト」
12 14 「灼熱の肌」「愛の残像」(本誌P13参照)
26 28 ドン・ハーツフェルト作品集
2 3 ゴブ・スクワッド & CAMPO 「Before Your Very Eyes」(本誌P9参照)
2 4 Select CINE TECTONICS=19 マルグリット・デュラス監督特集
9 11 「ふたりのヌーヴェル・ヴァーグ」
17 18 「はじまりの記憶 杉本博司」
30 2 「はじまりの記憶 杉本博司」
7 9 「鬼に訊け—宮大工 西岡常一の遺言—」 「ヴィダル・サスーン」
15 16 「ユキとニナ」
20 22 24 アキ・カウリスマキ監督特集

その他

13 14 tecpot
20 21 映画を2回観る会 (本誌P9参照)
27 28 tecpot
17 18 映画を2回観る会 (本誌P9参照)
15 16 映画を2回観る会 (本誌P9参照)

山口市市民会館
http://www.c-able.ne.jp/~shiminkk/
※年末年始のお休み12/29~1/3

中原本也記念館
http://www.chuyakan.jp/
※年末年始のお休み12/29~1/3

開催中 29
特別企画展「中原本也の手紙—安原喜弘との交友」
※特別企画展会期中8/27~10/31はお休み
7 Sプレコードコンサート (本誌P12参照)
26 中原本也を読む会
1 企画展II「中也の父・謙助」(本誌P10参照)
1 第9回常設テーマ展示 「「在りし日の歌」まで」
23 中原本也を読む会
28 中原本也を読む会
会場:山口情報芸術センター

~2013/3/24

~2013/2/18

[マーク説明] 体験する 参加する 聴く 観る

INFORMATION

■公演チケットのお求めについて

山口市文化振興財団が主催・共催する公演チケットは以下の方法にてご予約・ご購入ください。

予約方法

インターネット 山口市文化振興財団ホームページ (要事前登録・24時間受付)

<http://www.ycfcp.or.jp/>

※any会員の方は先行予約初日の10:00より、一般の方はプレイガイド発売日の10:00より受付開始。



電話 チケットインフォメーション (10:00~19:00 ※火曜休館・祝日の場合は翌日)

TEL. 083-920-6111

窓口 チケットインフォメーション (10:00~19:00 ※火曜休館・祝日の場合は翌日)

山口情報芸術センター

※先行予約初日はインターネットまたはお電話のみの受付となり、窓口のご利用は翌日からとなります。

支払方法

クレジットカード インターネット・電話でチケット予約された際に利用いただけます。

チケットのお受け取りはお近くのセブンイレブンまたは山口情報芸術センターにお越しください。

セブンイレブン インターネット・電話でチケット予約された際に利用いただけます。

お近くのセブンイレブンでお支払いいただけます。チケットはその場でお受け取りください。

窓口 ※上記予約方法「窓口」参照

■託児サービスについて

山口市文化振興財団では託児サービスを行っています。

※おもちゃ、おむつ、着替え等必要なものはご持参ください。お子様の食事は事前に済ませておいてください。

公演開催時

[対象] 0才(6ヶ月)以上

[料金] 1人につき500円、
2人目以降は1人につき300円

[時間] 開演の30分前から終演後30分まで

[申込方法] 公演日の1週間前までに左記チケットインフォメーションまたは山口情報芸術センターにてお申し込みください。

※公演によっては行わない場合もございます。事前にお問い合わせください。

山口情報芸術センター キッズスペース

[対象] 1才以上

[料金] 1人につき30分150円

[時間] 13:00~17:00 1回2時間まで (山口市立中央図書館休館日を除く)

[申込方法] 当日、山口情報芸術センターにてお申し込みください。満員の際は順番制となります。

any 会員募集!

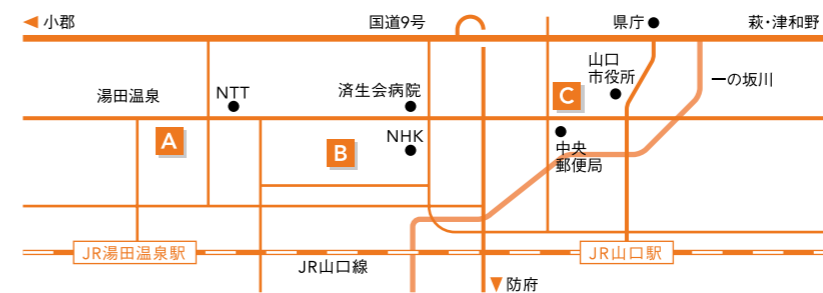
※入会方法等、詳しくはお問い合わせください。

any会員は、山口情報芸術センターや山口市市民会館などで行われる財団主催・共催の公演や展示、ワークショップ等の情報をいち早くお知らせし、楽しんでいただくための友の会です。公演のチケットが一般の方よりも安く、早く購入できるなどの特典があります。

[年会費] 1,500円+入会金500円 ※会員期間内に更新される場合、入会金は不要です。

[会員期間] 入会日から翌年の入会月末まで

[会員特典] チケットの先行予約および割引購入(公演によっては適用されないものもあります)、情報誌の無料送付、YCAMシネマ・中原本也記念館招待券プレゼントなど



公益財団法人
山口市文化振興財団
Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion
〒753-0075 山口市中央2-5-1 (山口情報芸術センター内)
TEL. 083-901-2222 / FAX. 083-901-2216
http://www.ycfcp.or.jp/ zaidan-info@ycfcp.or.jp

編集後記

特集ページのために初秋田に! 劇場のすぐそばにはレストランや温泉施設もあって、仕事が終わったらさっそく温泉に。気持ちのいいお湯にインタビューの緊張と日頃のストレス(?)が一気にほぐれました。[M.D.] 風邪をひきました。なぜか声が出ないという症状。その他は元気だから、ちょっと治ったところで旅行に行ったら今度は咳が止まらなくなり…。やっぱり休養すれば良かったと反省。私も温泉に入っのんびりします。[T.I]

A 中原本也記念館

〒753-0056 山口市湯田温泉1-11-21
TEL. 083-932-6430 / FAX. 083-932-6431
[開館時間] 9:00~18:00(入館は17:30まで) [5~10月]
9:00~17:00(入館は16:30まで) [11~4月]
[休館日] 月曜(祝祭日の場合は翌日)、毎月最終火曜(変更あり)、年末年始
http://www.chuyakan.jp/ chuyakan@c-able.ne.jp

B 山口情報芸術センター(YCAM)

〒753-0075 山口市中央2-5-1
TEL. 083-901-2222 / FAX. 083-901-2216
[開館時間] 10:00~20:00(夜間イベントのある日は22:00まで)
[休館日] 火曜(祝祭日の場合は翌日)、年末年始
http://www.ycam.jp/ information@ycam.jp

C 山口市市民会館

〒753-0074 山口市中央2-5-1
TEL. 083-923-1000 / FAX. 083-928-8488
[開館時間] 8:30~17:15 [休館日] 年末年始
http://www.c-able.ne.jp/~shiminkk/ shiminkk@c-able.ne.jp



A. ■ 「僕は本当は孝行者だったんですよ」
(この言葉に続けて「今に分るときが来ますよ」と言ったそうです。)



●60歳以上の方は思えないパワーでした。(10代女性 高橋格「いかに考えないか?」より)
●音のやり取りは正直理解しにくい所が多いのですが、今回ピアノとのサウンドイッチは両方が溶け合っていてとても素晴らしいかったです!! (30代女性 コンサート「2050年を想像する音楽」より)
●はじめは兼崎さん目当てでしたが、作品を見るにつれて1人1人のキャラやテンポの良い掛け合いがとても楽しく、はまりました。(10代女性 パンダラコンチャ「HUGI」より)



公益財団法人
山口市文化振興財団
Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion

ミュージカル
おもひで
ぽろぽろ

